

水清きふるさと

平成16年度活動のまとめ



中津川にサケの稚魚を放流

岩手県生活問題研究会

平成 16 年度活動報告にあたって

～視点をどこに置くか～

「地球が病んでいる」という言葉に危機感を持って耳を傾ける人がどれだけいるでしょうか。風邪にかかれば咳が出る、熱が上がる。消化の良くない物を食べると腹痛を起こす、体がだるい、苦しい。自分のことであればすぐ反応することができます。

「地球が病んでいる」やはり病気なのです。そうなるようなダメージを与え続けたのは、ほかならぬ人間なのです。海水位が高くなった。それは、氷河が溶け出したから。台風が多く発生するようになった。海水の温度が上がり、水位も上昇したからなどと言われています。この現象は地球の温暖化に原因がある。その温暖化は私たちのライフスタイルに深くかかわると言われて納得する点が多くあります。

京都議定書が 2 月に発効され、二酸化炭素 (CO₂) 削減のために各国は取り組む事になりました。1990 年レベルの 6%削減が日本の目標です。岩手は 8%削減を打ち出しました。しかし、2001 年で 3,3%増を示していると県では発表しました。2010 年までに 8%減らすことになっているので増えた 3,3%をプラスすると 2010 年までに 11,3%がんばって二酸化炭素を削減することになります。

ここで考えることは、大量消費、大量廃棄の問題です。とりわけ化石燃料の大量消費に馴れてきた私たちのライフスタイルをどうするのか。今の私たちのライフスタイルは殆どが化石燃料に密接に関わっていることをもう一度見直す必要があります。

私たちの研究活動は、私たちの住む大切な惑星「地球」をいかにして地球温暖化から守るのか！の一部分を担っていることは確かです。とても難しいと悩むことはありません。自分たちがこわしかけた大切なものをこわさないようなくらしを自分たちで再生する努力をすればいいわけですから。一世紀もかけてこわしたのですから、それなりの時間はかかると覚悟しなければなりません。

平成 17 年 4 月

岩手県生活問題研究会

会長 佐藤 まゆみ

日本が戦争に負けたとき、国民は誰もが呆然としてなす術も知りませんでした。その中で洗剤メーカーは地方の職場の組合などにやってきました。「婦人会などに行くと臭気がひどいんです」。売り物の洗剤を売りたい一心でしょうが、言われた私の方は、岩手を馬鹿にするのかとムッとしました。岩手の女性が風呂に入っても石鹼を使えないと思っているのかと腹立たしく思いました。

石鹼も戦争中配給がありました。私の家は両親と私の三人暮らしでした。母は普段から用心深かったので石鹼はどうにか間にあいました。

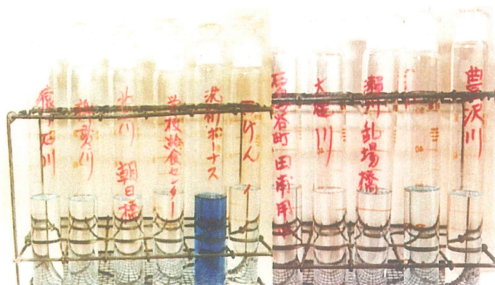
敗戦後に出た石鹼は手作りの黒い物もありましたが、真っ白いのもありました。真っ白い粉石鹼やいろいろな粒の混った物も製造されてよく売れていました。

最近、洗剤と河川水を検査するようになったのはなぜかという疑問が出ています。石鹼と粉の洗剤は使う成分は違うものです。合成洗剤の方は合成と名がつくように、化学物質、いろいろな界面活性剤で製造されたものなのです。その一つ、LAS はアルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム、AES ポリオキシエチレンアルキルエーテルという化学物質です。これらによって生態系が変化してきました。当時の通産省、環境庁は、「人の健康を損なうもの、その毒性が生物に影響を及ぼすもの」としています。

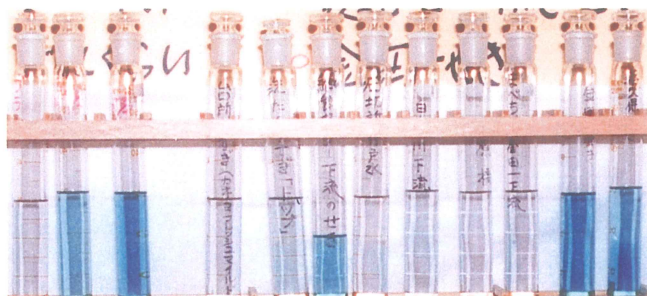
このような社会情勢を踏まえ県内河川の汚染状況を調査することにしたのです。

熊谷 佳枝

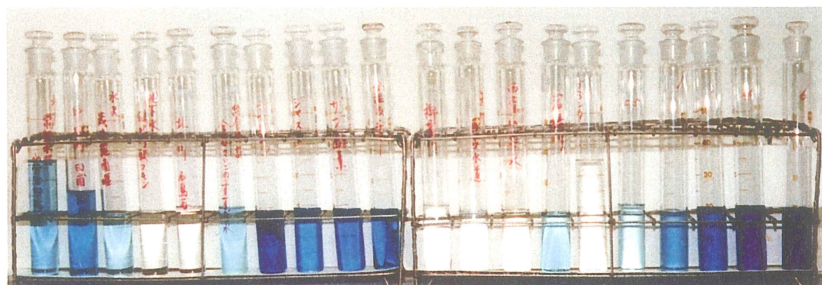




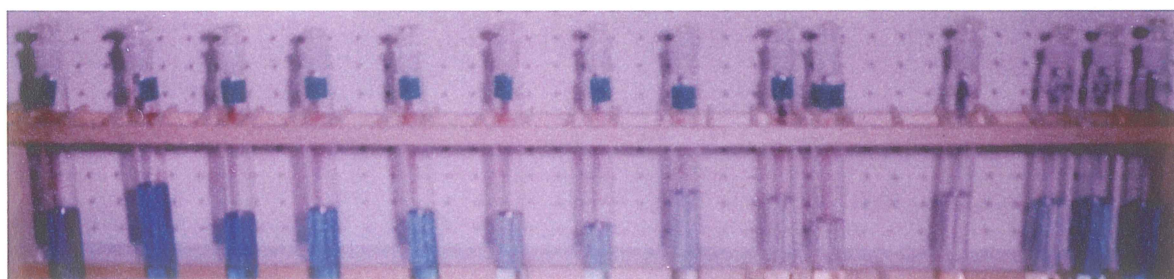
1981



1983



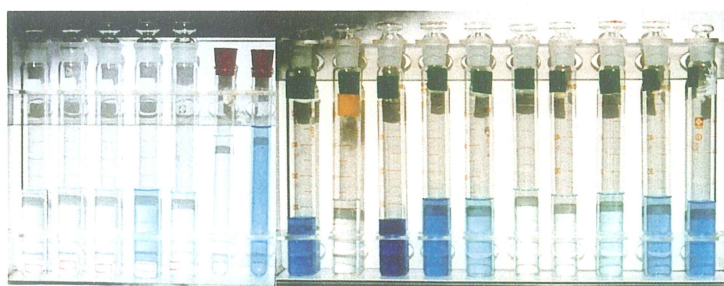
1984



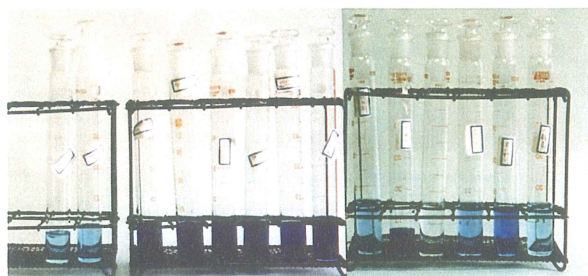
1985



1988



1989



1990

河川水の水質調べ ～第2ステージ～ (H10～15)

平成8年頃から河川水の水質を調べ、メチレンブルー法による検査で、年々汚れが減少するという傾向が見られた。汚染が減少することはよいことであるが、本当にそうなのかという疑問もでた。それは、近年環境ホルモンが話題になり、貝のオスのメス化、魚介類に原因不明の奇形などがクローズアップされた。この環境ホルモン様物質は多々あるがその中の1つに洗剤も含まれる。合成洗剤の40%が非イオン界面活性剤を使用しているというデータがある。上記メチレンブルー法による河川水の検査結果が好成績になってきているのは、下水道の整備、県民の環境意識の向上もさることながら、洗剤成分が陰イオンから非イオンに変わってきていることも一因ではないだろうかという推測により、H10年からメチレンブルー法にあわせて非イオン法の検査も取り入れた。その結果は下記のとおり。

	非イオン界面活性剤			陰イオン界面活性剤		
	平成10年	H・13年	H・15年	H・10年	H・13年	H・15年
北上川	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下
太田川	1.12mg/ℓ以下	0.84mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	2.57mg/ℓ	0.71mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下
木賊川	0.03mg/ℓ	0.60mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	0.03mg/ℓ	2.2 mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下
筆石川	0.11mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.02mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下
御所湖	0.02mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	0.01mg/ℓ以下
トッブ	————	————	0.17mg/ℓ	————	————	3.8 mg/ℓ
アタック	————	————	0.14mg/ℓ	————	————	2.7 mg/ℓ

検査場所・方法：岩手県医薬品衛生検査センター

非イオン界面活性剤 上水試験方法VI-4 11.2

陰イオン界面活性剤JIS k 0102-30.1.1 メチレンブルー吸光光度法

注 非イオン界面活性剤 0.02mg/ℓ 以下であること。

陰イオン界面活性剤 0.2 mg/ℓ 以下であること。

考察

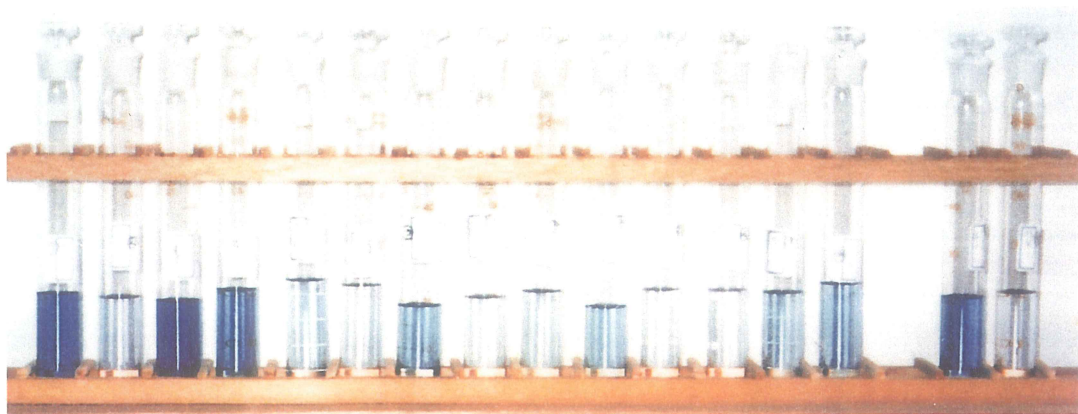
陰イオンの数値の高い河川は非イオンも高い傾向にあった。

年々河川水質の改善はみられる。

参考までに合成洗剤のトッブ、アタックを表示どおりの使用方法で、使用後の排水を調査したところ、水質基準と比較すると陰イオン数値が14～19倍、非イオン数値が7～9倍も高い数値を占めた。県民が合成洗剤を使用し、このように高い数値の排水を流しつづけると下水処理への負担が高まると思われる。

石鹸使用運動を市民はもとより行政としても取り組んでよいのではないかと。少なくとも行政機関での洗剤は石鹸を使うこと。都市部では実施しているところもある。おおいに参考にしよう。

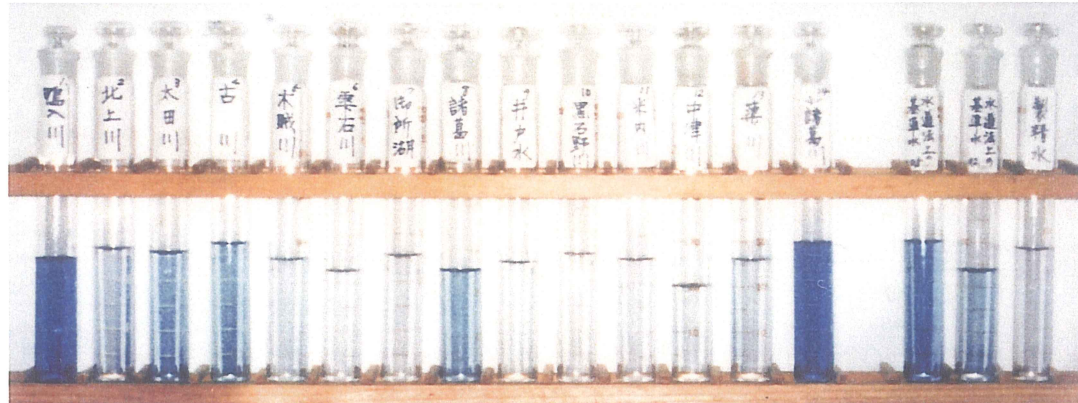
次頁から検査結果～陰イオンが検出されないものの中には非イオン系が多い



1991



1992



1993



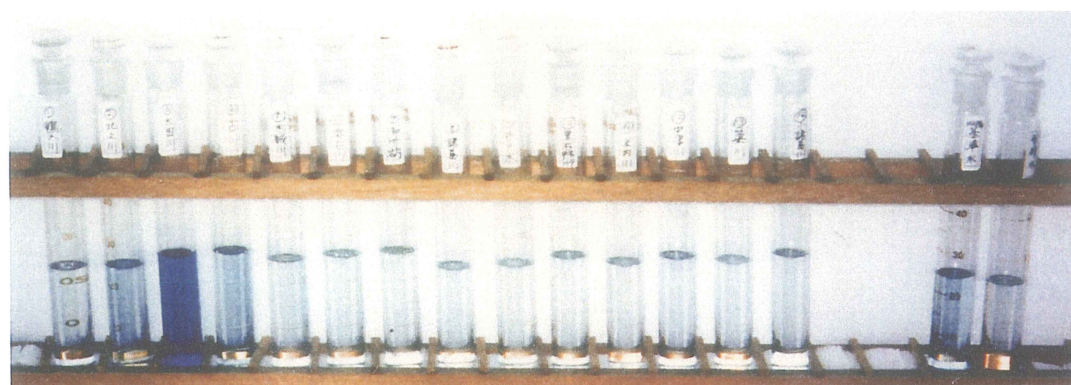
1994



1995



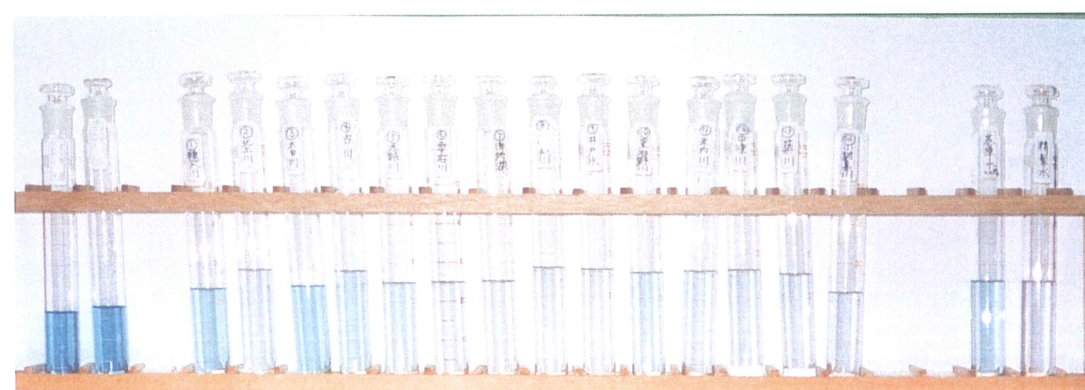
1996



1997



1998



1999

俺たち久慈溪流の番人

久慈溪流の自然環境を守る活動に取り組んで、四年が経過しました。始まりは、釣り好きの先生がこの学校に赴任し、「自然倶楽部」と称する数人の仲間を集めゴミ拾いをはじめたところからでした。今では、春、秋と年二回全校生徒で久慈溪流に出かけゴミ拾い活動をしています。もちろん、自然倶楽部でも四季折々に地道にゴミ拾い活動は継続しています。

この活動は、最近では地域でも認められるようになり、自分たちだけではなく「久慈川漁協」「振興局土木部」等の皆さんの協力を得て進められるようになってきています。

活動の内容についても、ゴミ拾いだけではなく、自然保護を呼びかける看板の設置やポケットティッシュ作り、水質調査活動、炭による水の浄化活動と様々に進められてきています。

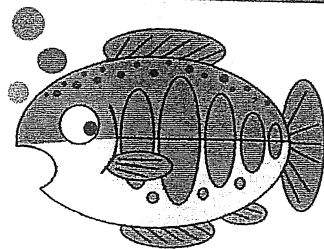
看板の設置については、それを見た久慈市の市議員で組織する「森林と里と海を考える会」で作りたいという問い合わせがあり、そのノウハウを教えてあげました。ポケットティッシュは、今までに五千個以上運転手さんに配ったり、商店、コンビニ等を通じて配布しています。遠くは山形県の「出羽路の会」から二千個近くの注文をいただいたときもありました。

ゴミ拾いを始めた頃は、トラック四台分も拾いましたが、現在では拾う量も少なくなってきました。また、今年の冬は土木部で昨年の台風の災害復旧工事だと思いますが、溪流の倒木の除去もしてくれました。このような様々な活動を聞きつけた役場のふるさと振興課でもポケットティッシュを二千個作ってくれたこともありました。

このティッシュには私たちの願いである「拾って守ろう命の水、ゴミすてないでね」と記されています。

山形中 長坂孝志

**拾って守ろう命の水
ゴミ、捨てないでね**



**山形中自然倶楽部
溪流一息会
東北退婦教**

イラスト：かなこ

河川水の取水に取り組んで

昭和55年消費生活展出展のため、県内数ヶ所の河川水を採取し、メチレンブルー法による界面活性剤の残留濃度を調べ発表しました。

昭和56年県消費生活展は花巻市で開催、河川水の残留濃度の検査結果を展示しました。

昭和57年盛岡市中三デパートで検査結果の展示をしました。市の中心部でもあり消費者の関心をひく、質問等も多数ありました。

昭和58年盛岡市の中津川河川敷で廃油での石鹸作りの実演と検査結果の展示をしました。自分達の生活圏の水が、どのようになっているのか、メチレンブルー法による展示は、消費者の視覚にアピールすることができました。県の消費生活展は二戸市で開催され会員が出張し説明しました。

昭和59年盛岡市米内浄水場を見学、岩手県の水はまだまだ良質。視覚による展示の活動を続けることの大切さを痛感しました。県の消費生活展は水沢市で開催され会員が出張し説明しました。

昭和60年の消費生活展が久慈市で開催され、海で生活する人達の水への思いを知る。廃油での石鹸作りの実演をし大勢の人達と話をしました。

昭和61年盛岡市の河川水10本と井戸水1本を検査しました。場所によっては、取水に困難となってきた所もあります。太田川は川とはいえない汚れ、悪臭もひどい、この水が直接雫石川へ流れ込み、下流で飲料水としている所もあるのです。

昭和62年太田川は流れがなく緑色となり、悪臭がひどい。黒石野川は場所を確認するのにも困難な所、フェンスで囲まれ両側から丈の高い草で覆われ、水量も少ない、この水は下の田畑へと流れています。宮古市の河川水からは、あまり反応はでませんでした。

平成2年から盛岡市の消費者まつりの開催日が1ヶ月早くなりました。取水の時期が変わるので、検体にどのような変化がでるのか？

平成3年消費者まつりは、中津川の増水でまつりは2日間でした。

平成4年は取水場所である、諸葛川の改修工事がはじまりました。川岸のくるみの木や柳葦、すすき、かわせみ、あおさぎ等みることはなくなりました。生体系も変わってしまうでしょう。改修工事の場所より上流で取水しました。太田川は流れがなく悪臭がありました。

平成5年繁温泉街の流水は直接御所湖に流れ込んでいたが、浄化槽ができ、御所湖への水路も整備されました。

平成6年太田川は未だに掘りぬきのままで、川のうえに板が1枚わたしてあるだけです。まわりの畑からの、農薬や化学肥料が流れていないのでしょうか？

平成7年黒石野川は上流に宅地造成が完成し、川の流れがコンクリートの側溝に流れ込んでいました。

平成8年太田川の周りは、雑草がとりはらわれ、水量も多く悪臭も心もち少なくなったようです。

平成11年検体に洗濯のすすぎ水を加える。2回すすぎ、3回すすぎとも、基準水より非常に濃い、2、3回のすすぎでは残留が多く不十分とおもわれます。岩手県医薬品衛生検査

センターで、非イオン・陰イオン界面活性剤の数値をだしてもらいました。メチレンブルー法での目視困難となりました。

平成12年検体を市内の川6ヵ所、洗濯水2回と5回を検査しました。

平成13年メチレンブルー法川13体、洗剤2体、非イオン界面活性剤の測定、検体川7体の数値を出しました。

平成15年非イオン、陰イオン界面活性剤の測定をしました。検体川5体、洗剤2体、各河川とも流量によって、濃度は大きく影響をうけました。渇水期に稀釈率が低くなり分解力が減少したときが心配です。家庭用雑排水がそのまま流れ込んでいる河川がある以上、安心して美しい川を残していける状態ではありません。

葛和子

川のながれをみて思うこと

研究会の活動に参加するようになって今まであまり川に注意していなかったことに気がつきました。

わたしは滝沢の巣子に住んで13年になりますが、この地区には巣子川が流れています。しかし大きな橋が架かっているわけでもなく車で通っていると見逃してしまうような川です。川のそばの人はともかく巣子川の存在を知らない住民もいるのではないのでしょうか。

この川は住宅地の中にありさぞかし汚れているのでは？と思われるのですが、お天気の良い休日には釣りをする子供がいたり、何年か前にはこの川から上がってきたと思われるカルガモの親子が道を横断し、車を止めていたこともありほのぼのとした気持ちになったことがありました。

この地区は下水道も最近普及し始めたばかりで家庭の雑排水などもながれこんでいるのに、、、散歩しながらよく見るとこの川は昔ながらといいますか、土手をコンクリートなどで固めることをしている所があまりなく自然のままのすがたで、浅瀬には水草などもあり結構きれいな流れであることを発見しました。

わたしが子供の頃はこうした川があたりまえでしたがいまでは、車で遠くへ行った時などしかこのような川の流れを目にする機会がなくなってきましたので、地元にこんな川が残っていることがなんだかととてもうれしくステキなことだな～と思いました。いつまでも残して置きたい、守っていきたい川の流れです。

田上 みね子

母なる河 ー北上の流れー

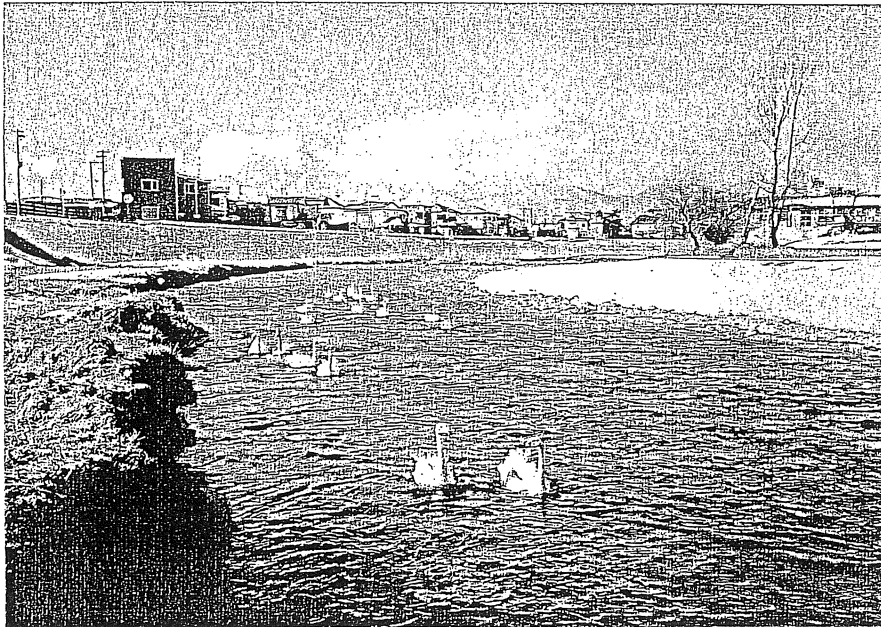
県北から宮城県まで流れ下る北上川は、まさに岩手における母なる河と言ってもいいほどの恵みの川です。今は清流となった北上川ですが、松尾鉱山が盛んなころは、漁民の啄木歌碑のあたりから赤い川となっていました。そこには魚一匹住んでいませんでした。やがて松尾鉱山が閉山して後に鉱毒を処理するために、県は国と一緒に事業に乗り出し、永久にその財源を県と国が保証することになりました。そのおかげで今では清流に戻されました。

北上川には多くの支流があつてその流れを集めて海へと向かいます。そこでまた、北上川は汚染されていることがわかってきました。泡が浮いている・魚がとれなくなった・川底の石がぬるぬるするなどの現象が起きて、消費者たちがなぜ？と目覚めていきます。そして「川を汚すな」の行動が立ち上げられました。

北上川は田畑を潤し、水道水源となり、生きものを育てる生命の川なのです。わたしたちの日常に係る家庭の雑排水の問題はかなり一般に気を配られるようになってきました。しかし、油断してはいけません。ライフスタイルを厳しく律することが私たちには大切です。

川崎村の「かにぱっと」はこのブランドとなっているようですが、北上川でまた蟹がとれるようになったことを思うと、北上川の水質がこうした生きものを育てるようになったと感激ひとしおです。

佐藤 まゆみ



つるべ井戸の水がよみがえる日を願って

昭和20年代は農村ではまだつるべがありました。私が祖母の家に行くと、つるべは屋敷のちょっと高いところに位置してあって、バケツに水を汲みそれを台所の水がめに伯父たちが汲んでいる光景を思い出します。私と従兄弟達はつるべを覗き地下の水をめがけ「ワァー」とか「アー」と声を出し、こだまが帰ってくるのを楽しんだものです。そのときの水の色はとても澄んでいて鏡のように顔を映してくれました。そして冷たく味はほんのりあまみがあり、とろっとして美味しいと思った事を50数年たった今でも鮮明に思い出します。今どんな美味しいミネラルウォーターを飲んでもあの時の味にはかなわないと思うのはどうしてでしょうか？

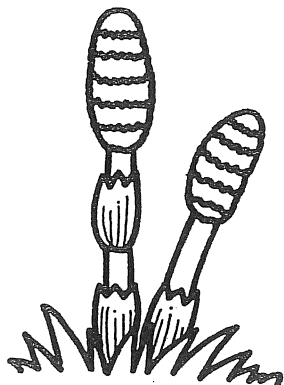
つるべの斜め下には池があり、野菜や鍋、釜を洗っていました。その池は年に一度水を抜き泥をあげました。その時、泥の中からドジョウが踊り出てきて皆で捕まえ、バケツに入れ泥をはかせたもの。そんな自然環境の中で、ほんの短い期間ではあるが過ごせたことは素晴らしい経験だったとおもいます。

先日、ラジオを聞いていたら阿武隈川を200キロ親子3人2ヶ月かけて泳ぎきったという事が報じられました。なぜこんな事をしたのかという問いに、阿武隈川でゴミを出し流されてきてもみんな下流の宮城県に行く。自分の所のゴミを他県にやって見過ごしてよいものか。また、川の近くに「良い子は川に近寄らない」という立て札を見てあきれてしまいました。昔は川で皆で遊びながら自然とのふれあいを学んだもの、私がまず、泳いでみなければという思いで実行に至ったとの事、泳いでみてやはり汚れは気になり魚も人間も同じ。これから川で泳げるような環境のために活動したいと言っていました。

この話を聞いて、水を大切にしたいという人たちが全国で、それなりに活動していることに感動しました。

水をテーマに研究会でも長いこと河川の水質、学校給食の排水など色々のことと取り組んできました。このかけがえのない環境をいくらかでも自然のままに保ちたいという思いから、このような活動の点が線に、そしていつかは面に広がっていくことが私たちの願いです。

広野カツ子



「水」あれこれ

私が小学生のころ、生家では隣の家にある井戸からもらい水をし、風呂用や飲料水用に使用していました。私も水運びを手伝わされたもので、直径 2m くらいのまるいつるべ井戸にはいつも水が豊富にあり、そこをのぞくと吸い込まれるようでした。おけに水を汲み上げ、天秤棒でふらふらしながら 50m くらいの我が家まで運ぶにはコツがいりました。あのころは、体も小さく肩の痛さだけが残ри、お手伝いの中で一番いやな仕事のように思っていました。そのうち、どこの家にも水道が入ると、蛇口をひねると水は出てくるものと、水を空気のように思っていたところがあります。

30 代のころ住んだ所は盛岡市の中心部に近いところでしたが、井戸水が使用でき、近くにも清水があり、用水組合で井戸の清掃や管理をし守り育てておりました。

盛岡の十代清水といわれている清水を訪ねる機会がありましたが、人間の手で守られている清水は現在も使用され続け、飲料水としては不適當だったり、自然消滅しているところも半数ほどありました。

図書館で本を探していると、目についた本がありました。見出しには「グルメの究極は水にあり、水は料理の名脇役である」とあり、日本料理は水をふんだんに使い、材料を煮炊きし、素材の味をそのまま生かそうとするので、水の料理といわれるという内容でした。私たちが日常口にしているご飯、豆腐、お茶、日本酒など、水が基本となっているものがたくさんあります。

「盛岡物語」の本を読むと、明治のころには中津川の水を飲料水とし、中流の水をお茶用にわざわざくんで用いたといわれる、と記されており、昔の人は「三尺流れると水はきれいになる」などと言っているのを聞いたことがありましたが、今では思いもつかないことです。

生活問題研究会に入り、水や合成洗剤、石けんについて学習していくうち水に対する思いが強くなってきました。

現在、家の前を中津川が流れているところに住んでいますが、天気の良い日には近くの保育園の子どもたちが川原であそんでいるのを見かけることがあります。

子どものころプールがなかったので、近くの川で友達と手ぬぐいを二人で持って、メダカすくいをしてあそんだことを思い出し、メダカの住めるような川になればと思って川をながめています。

松 村



「水」雑感

水は、地球上のあらゆる生命にとって、なくてはならないものです。そして単なる飲料水や生活用水としてだけでなく、気象を左右し、昨年末に起きたスマトラ沖地震による大津波など、自然災害にも水の及ぼす影響は大です。

外国に行って見て、日本で生まれ育った幸せを一番実感できるのは、蛇口をひねって水が飲めることです。

外国の人達が来日して食事をする時、まず驚くのは水が無料で飲める事だそうです。このように世界に誇れる日本の水に対して、私はあまりにも無関心だったことを生活問題研究会に入会して、いやと言うほど思い知らされました。

入会時、生活問題研究会で取り組んでいたことは河川水の分析と石鹼使用をすすめる運動だったと思います。その頃、いろいろな合成洗剤が作られ、その中の界面活性剤によって汚染された生活雑排水が、河川を汚していました。

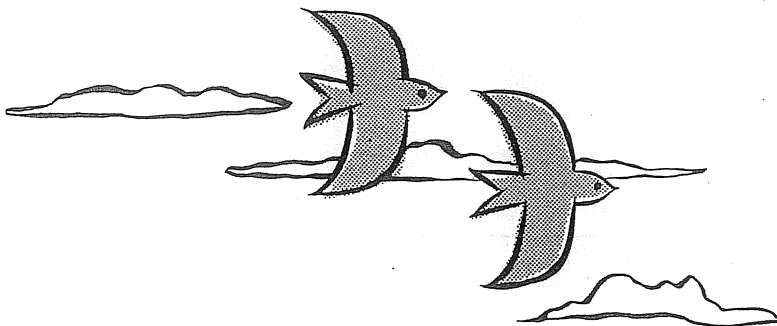
そこで研究会は盛岡市内の河川から取水して、メチレンブルー法による分析を新庄水質検査センターの指導のもと、自分たちで検査学習をしてきました。以来その結果を毎年消費者まつりに展示し環境にやさしい石鹼使用の普及運動と石鹼づくりを公開してきました。

当初、基準水と比べて非常にブルー色が濃かった太田川、鴨入川など、消費者まつりを見に来た人々の関心を集めました。

しかし、数年前からどの河水も基準水と同じになりました。この現象は水質が改善されたことなのか、それともメチレンブルー法では検出できない合成界面活性剤が使われるようになったためなのか等と疑問が出てきました。そこで3年前より岩手県医薬品衛生検査センターで、非イオン界面活性剤の検出測定をしていただき、この数値も発表してきました。以上が水に関して取り組んできた研究会の歩みです。

水に関して全く無関心だった私が研究会に入ったおかげで河川の名称や場所を知り得たこと、いろいろな方法で水質検査ができることを学んだこと等、プラスになった面が多々ありました。

三田村和子



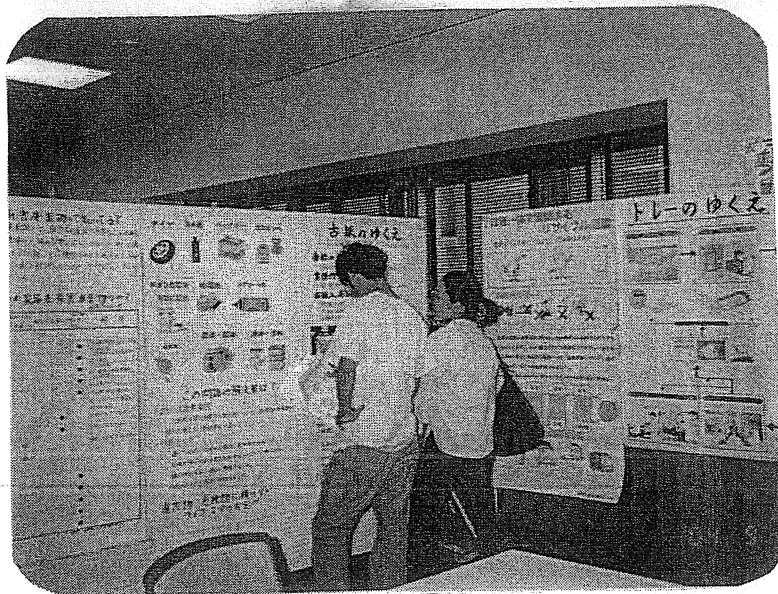
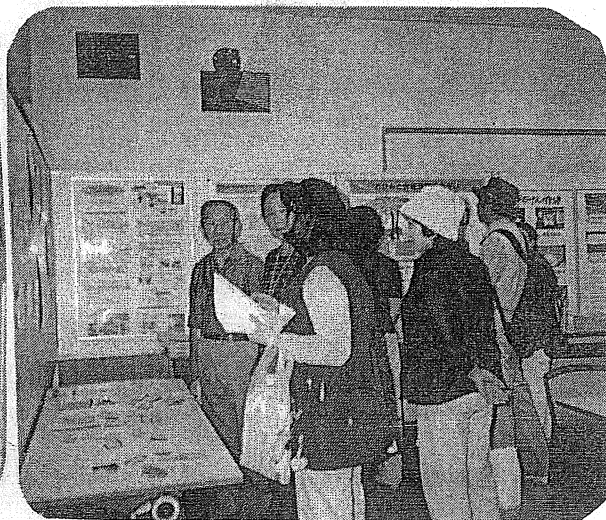
研究会ではごみの減量化について取り組んできました。

今年度は

- ① ごみの分別について調査。
- ② 有害廃棄物のごみ処理の仕方について、盛岡市の場合はどうなっているか学習。
- ③ トレーのリサイクルシステムについて見学し、リサイクルについて考えさせられました。

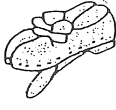
これらについて、消費者まつりで啓発活動をしました。

消費者まつりの様子

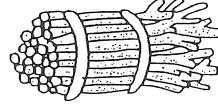


あなたのゴミ分別度は？（盛岡市の場合）

燃えるゴミ



木くず



← 50cm以内 →

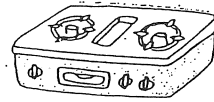
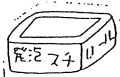
燃えないゴミ



包んで内容物を表示する

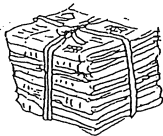


炊飯器

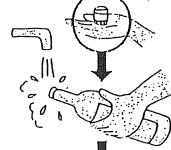


電池を抜いて出す

資源ゴミ



ふたは必ず取って
燃やせないごみへ



中を水ですすいで



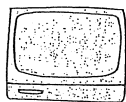
使い切り、火気
のない屋外で穴
をあけて

リサイクルしなければならないもの

エアコン

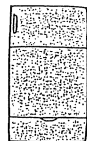


テレビ

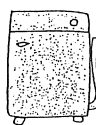


ブラウン管式

冷蔵庫



洗濯機



ーリサイクル料金と

収集運搬料金が必要ですー

盛岡消費者まつりで参加者の方々にゴミ分別をゴミの模型をおき分別してもらいました。100%完全に分別できた人は殆どおりませんでした。実際分別してみると迷うものがあったようです。また、意見としてもう少し細かく分別したほうが良い。資源ごみを増やすべきだ。生ゴミを資源化できないのか・・・などの意見が出されました。便利な暮らしは私たちの望むところですが、このままでよいのでしょうか。手足や体をもう少し動かしできることは実行するということをしなければゴミの山が増える一方です。リサイクルを考えるだけでなく、初めからゴミを出さない工夫が大切です。これから多くの市民が関心を持ちゴミの行方を見守る事をしなければと思います。

家庭系有害廃棄物って、知ってる？

家庭系有害廃棄物とは、私たちの家庭で有害なごみがあり、扱いを誤ると環境や人体の影響が大きいばかりか、中には爆発したり、火災を引き起こす危険なものもある。しかし今のところ、日本では適正処理の仕方やリサイクルシステムが未整備になっている。

どんなものが家庭系有害廃棄物なの？

①スプリング入りマットレス ②タイヤ ③消火器 ④バッテリー ⑤小型ガスボンベ ⑥在宅医療器具 ⑦FRP 製品（かたいプラスチック）⑧ボタン型電池 ⑨小型２次電池 ⑩エアゾール缶 ⑪カセット式ガスボンベ ⑫蛍光管 ⑬ピアノ ⑭大型金庫 ⑮農薬 ⑯化学薬品 ⑰溶剤・塗料 の１７品目

盛岡市の状況はどうなの？

別紙に状況の一覧表

この問題の解決策は？

◎拡大生産者責任

生産者が自ら生産する製品等について、使用され廃棄物となった後でも一定の責任を負う。

◎市民として☆購入する前に品物の有害性、危険性を知ること。

☆知識を得てなお必要と思われるものだけを購入する。

☆購入後は家庭で適切に管理すること。

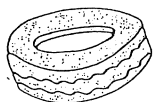
☆使い切ったら適正に処理すること。

有害物・危険物に頼らないライフスタイルを

盛岡市の状況

品目	ごみ集積場所で回収		粗大ごみ	店頭回収	その他 (販売店等へ相談)
	不燃ごみ	資源ごみ			
1 スプリング入りマットレス			○		
2 タイヤ					○
3 消火器					○
4 バッテリー					○
5 小型ガスボンベ					○
6 在宅医療機器					○
7 FRP製品	○		○		
8 ボタン型電池				○	
9 小型二次電池				○	
10 エアゾール缶		○			
11 カセット式ガスボンベ		○			
12 蛍光管	○				
13 ピアノ					○
14 大型金庫					○
15 農薬					○
16 化学薬品					○
17 溶剤・塗料					○

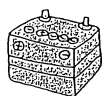
タイヤ



消火器



バッテリー



ガスボンベ



充電式電池
ボタン型電池
販売店等の
回収ボックスへ



充電式電池の
リサイクルマーク

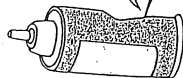
乾電池



近くのスーパーマーケット
などの「乾電池回収箱」へ

スプレー缶などは

スプレー、カートリッジ
式ガス缶は使い切る



火気のない屋外で
穴をあける



使い切り、火気
のない屋外で穴
をあけて

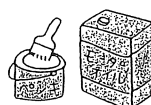


包んで内容物を表示
し燃やせないごみへ

農薬・劇薬



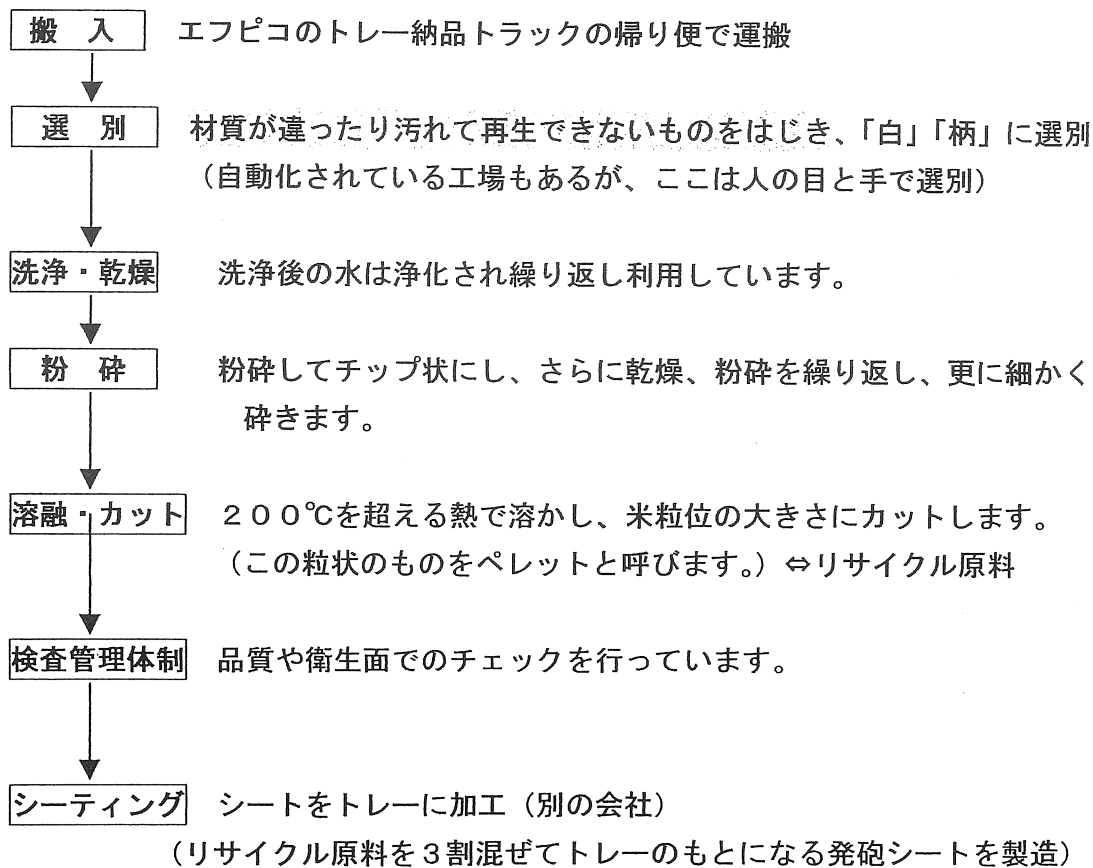
廃油・塗料
(中身が入っているもの)



自動車部品



回収されたトレーのリサイクルのプロセス



トレーはこうやって何度でも再生できます。

トレーは石油5～10%空気90～95%で作られています。

※エフピコではリサイクルを積極的に推進しゴミの減量化・省資源化を実現してきました。これは私たちにもかなり定着してきていますが、まだまだゴミとして回収されているものが多いことも事実です。最近ではとうもろこしから作られたトレーも販売、実用化されてきているようなので、自然に分解されることを考えると、より環境にはやさしい気がします。何でもトレーにのせて包装することも改めてほしいものですが、これは消費者のニーズに答えているという事もあるので、買物をする時にその商品は使われたあとどうなるのか？頭の隅でちょっと考えたらいくらかは環境に負荷を与えずにすむのではないのでしょうか。

発砲スチロールトレイのリサイクル

最近どこのスーパーでも、食品はトレーの上に乗りさらにラップで覆われて売られているのが、あたりまえの風景になってきています。その消費量は膨大で各スーパーでも回収してリサイクルされるようになってきています。トレーはどのように再生され使われているのか？いわて生協の「トレーのゆくえを探る旅」に参加してトレーメーカー「エフピコ」の工場を見学してきました。

エフピコ方式リサイクル

捨てないで資源回収にご協力ください。

●食品トレーを資源にするために、このようにしてお持ちください。

①回収できるトレーであることを確かめます。

つまようじが
簡単に
刺さります

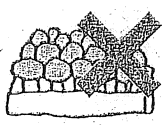
②よく洗います。

②よく 乾かします。

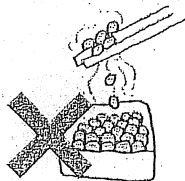
●回収できないトレー



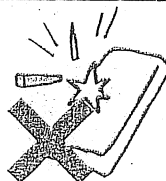
①湯を入れる即席麺
容器



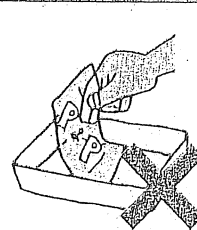
②上縁に糊のついた
しめじ容器



③納豆容器



④つまようじが簡単に刺さらないトレー



⑤P&Pと表示されたフィルムが剥がせるトレー
※材質が異なるためエフピコではリサイクルできません。回収ボックスに入れないでください。



廃食用油を活用した環境にやさしい取組み

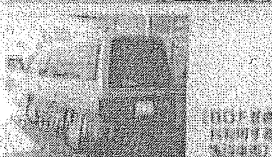
バイオディーゼル燃料の製造と利用～

盛岡市青山の知的障害者授産施設盛岡杉生園では、市内の食品会社から廃食用油（廃揚げ油）を回収して、バイオディーゼル燃料（BDF）の製造と利用を行う取組みを、平成16年5月から行っています。

廃食用油を1日100L程度回収し、これから一定の工程を経て、約90LのBDFを精製・製造します。作業は施設に通所する生徒さんや職員の方々と共同で行い、精製された燃料は、現在、施設で所有するディーゼル車の燃料として利用しています。

この取組みは、「リサイクル」と地球温暖化防止などに寄与する「新しい一歩の活用」とを併せ持つ「環境にやさしい取組み」として、現在、多方面から注目されています。

また、同様の取組みは、陸奥町にある知的障害者授産施設ワークショールじの美でも行われており、現在、精製された燃料は施設の送迎用自動車に利用されています。



バイオディーゼル燃料（BDF）とは

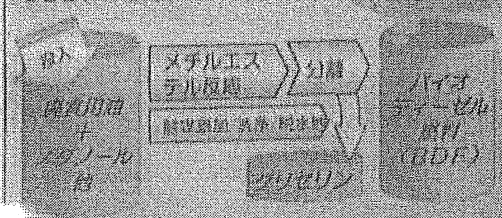
廃食用油などの原料を精製したもので、軽油の代替燃料としてディーゼル車などで使用されます。軽油に比べて、硫黄酸化物やディーゼル煙特有の黒煙が少ないことなどが特徴です。

また、BDFも燃焼されるとCO2を発生させますが、「カーボンニュートラル」という特徴があることから、資源循環によるCO2削減はカウントされないことになっています。

この他にも、BDFに関連する取組みとして、大東町の農家約70名の方々と協成する「花菜油の会（はなあぶらのかい）」の取組みがあります。

ここでは、自ら栽培・収穫した菜の花から得られる油を活用して、食用のほか、BDFや石けんの原料などへの利用まで考えたプロジェクトに取り組んでいます。地域内における循環型システムの構築に向け、その取組みの輪は広がりをみせています。

BDFの精製工程



第24回盛岡消費者まつり反省会に出席

会場がプラザおでつてに移って3年目になりましたが、3日間の来場者は6,800人と前年度に比べて、出足が鈍り2,100人減の4,700人となりました。

また、啓発展示スペースなどは、天候に左右されることなく落ち着いた雰囲気の中で啓発活動が行われました。

反省会では、2階の会場が狭かったので、来年は明るくしてほしいとの声がありましたが、照明の作りなので、予算上どうにもならないということでした。

その他、開催期間を2日間にしてほしい。

屋外のコーナーを増やしてほしい。

食べられるものが少なかった。

テントが道路側に張られていて中が見えなかったのも、道路側もあけたほうがよい。

骨密度検査は人気があり、今年もとまっていた人たちもいた。などの意見がありました。

＊ 盛岡市の財政難で経費が削減されてきていますが、消費者の啓発活動の場として消費者まつりを継続してほしいと思います。

杉 山

人と環境 未来にやさしい暮らしをめざして

第24回 盛岡消費者まつり

10月12日
10:00~16:00
(最終日は15:30まで)

プラザおでつて
(中ノ橋通一丁目・☎019-604-3301)

骨密度の測定 2階

- ☐ 骨検診車で骨密度を測ります
・9/11(土)のみ、
検診料金1,500円

各団体の活動・啓発 2階・3階

- ☐ 健康チェック 2階
(血圧、体脂肪、尿)

- ☐ 地産地消で 2階
やさしくらし

- ☐ ユニセフの 2階
活動紹介

- ☐ 手すきはがきづくりに挑戦 3階
(毎日10時~11時、13時~14時)

- ☐ 廃油石けんプレゼント(1日200個)
「(「廃油石けんの作り方」」
を配布します)

フリーマーケット 3階

- ☐ 団体・グループなど
10店による
日用品の販売

イベント広場 屋外広場

- ☐ ミニクッキング
- ☐ 消費者トラブル寸劇
- ☐ 救急救命法の実際(毎日10時から)
一不慮の事故に備えて
- ☐ ユニセフクイズ

行政相談 2階

- ☐ 特設行政相談

消費生活相談 1階

- ☐ 消費者契約上のトラブルや多重債務のことなど相談員による相談を行います

上・下水道・環境関連 3階

- ☐ 水道水ができるまで、下水道相談
- ☐ 水道クイズ(記念品あり)
- ☐ 環境パネル展

スタンプラリー
プラザおでつて内の各会場のスタンプを
押した方に、素敵な商品を準備しています。
スタンプは1階屋外広場です。
※裏面のスタンプラリーの用紙を
ご利用ください。

販売コーナー 1階・2階 屋外広場

- ☐ 野菜、くだもの産直販売
- ☐ ゼリー、牛乳、
アイスクリン各種
- ☐ 減農薬・減化学肥料
農産物の販売
- ☐ かき氷、だんご類、
もち類、ヤマメ塩焼、
めかぶきな粉、にんにく加工品、
豚饅など
- ☐ 中古品業連合会による贈答品・
リサイクル商品の販売

消費者啓発コーナー 3階

- ☐ 悪質商法の被害にあわないために
- ☐ JAS制度について
- ☐ 食品の糖度・塩分の測定
(ジュースや味噌汁などの液体サ
ンプルを持参してください)
- ☐ キャンデー計り取りゲーム



岩手県消費者大会は昭和 57 年に始まりました。暮らしをめぐる問題は次々に生じていますが、ここ数年は少子高齢化のもとに医療、年金について関心が高まっています。

このような世相をうけて今回は、中央社会保障協議会の相野谷氏による「私たちの望む社会保障」についての講演。

講師はこの中で社会保障は公共料金である。1.5 倍の値上がりを許してよいものかと提言。

まず①介護保険料について保険料を現在の40歳から20歳へと引き上げようとしている。合意が得られるものか。

②高齢者保険制度については、75歳以上を対象に医療保険をつくる。月額 7200 円＋介護保険で 1 万円以上の負担が増える。

③年金の掛金は年収 450 万円でやく 800 円毎年あがる。社会保障とは所得格差、地域格差を少なくし国民が利用するようにするもの。国民は納めている税金を監視し意見を言う事が大切だが一人では難しい。学習しあって市民の声を政府に届けることが消費者大会の重要な意義と思う。

猛暑の夏、相次ぐ大型台風を乗り越切り実りの秋を迎えることができませんでした。過酷な自然にもまして私たち消費者を取り巻く環境もとても厳しいと言わざるを得ません。

政府は景気は回復傾向といいますが、私たちにはいまひとつ実感がわきませんし、将来への不安が募るばかりです。

陰厅のずさんな
に余るものが主
が、監視も含め
で支えてこそ
だと思ひます。
食の不安は口
自給

は日本の食料消費者の立場になって作
自給率（現在 られたものとは思えない
40%）が下が こともしばしばです。

な商品の証しと思って買
い求める心の余裕を持ち
たいものです。

便利な世の中になり、
大量に生産・消費される
商品はやがてごみとなっ
て処理場は満杯です。リ
サイクルも広がりましだ
い問題の一つ。おれおれ

悪い商法も後を絶たな
い問題を一つ。おれおれ

場が欲しいですね。
二十八日に盛岡市総合
福祉センターで開かれる
岩手県消費者大会は私た
ちがあらためて暮らしの
問題を考えるとても良い
機会になるはずですよ。

午前は食の安全、環境

機会になるはずですよ。

•

日 報 論 壇

暮らし見直しませんか

田上 みね子

詐欺や不当請求、架空請求、医療・介護・年金、消費ヤミ金融などが、午後からは「私たちに自分たちは、ちがのぞむ社会保障を増

「とほとんどえる個人負担と財源」と

年金や介護保険の改悪が進み、保険料を納めない人が急増、失業などにより保険料の納付が困難

り始め
に
関係
ると考
え
るの
は私
妄
想
で
し
よ
う
か。

めたこと
保してい
松の被害

地域でとれたものを食
べよつという地産地消運
動が盛んです。新鮮な
とはもちろんですが、残

が、その前に本当に必要な商品なのか、捨てる前にもう一度利用価値がないのか考えることが少ない

まされない」とほとんど
の人が思っていますが、
被害は続出しています。
これらの問題は一人で

「える個人負担と財源」と題して中央社会保障協議会の相野谷安孝事務局長が講演予定です。

な人が増えていることも

牛海綿狀腦症

(BS)

留農薬などの心配のない

なくなっていないか。

は解決できないし、知ら

自ら足を運び学習する

確かなようですが、高額所得者にも未納者がたくさんいることを知り、驚いてしまいます。社会保

E)、遺伝子組
物、抗生物質耐性
留農薬、さらにそ
など多くの問題が

み換え作
性菌、残
不当表示
があります

安全なものであることは、
欠かせない条件です。消
費者は多少の虫食いや、
かたちのいびきを安全

確かに安い値段で便利
なものがたくさん売られ
ていますが、それもやが
てごみになります。細か

ないことからより多くの不安を感じるといふこと
もあります。みんなで学
習し、話し合いを深める

（瀧沢村 主婦 51歳）

第 43 回全国消費者大会

と き 2004 年 11 月 18 日～19 日
ところ 国立リハビリテーション記念青少年会館
参加者 1000 名

分科会①農場から食卓までの安全性確保と私たち

- ②よみがえれ！自然・いとちと暮らし
- ③人間らしく暮すための、税・社会保障を考える（葛参加）
- ④活かそう消費者基本法、発揮しよう消費者の力（広野参加）
- ⑤子どもを取り巻く環境について考えよう
- ⑥わたしたちの暮らし・世界の平和と日本国憲法

④分科会の討議から

弁護士 池本氏

今年度改正された消費者基本法は消費者の保護（行政の事前規制）から自立支援をする事によって、消費者の権利擁護が実現されるもの。

そのためには、消費者が自立できるような施策を拡充する事が重要であることを強調された。

消費者機構日本 磯辺氏

消費者団体訴訟制度や政策に関する研究、提言などを消費者、学者、弁護士と連携し、消費者の権利の実現のために今年 9 月設立。当面の課題として、活動実績を作ること（通販の保険、不当勧誘などについて）

その他、悪質商法の事例などが紹介された。

2 日目全体会では、各分科会の報告があり、その後映像による基調報告として、消費者団体の過去、現在、未来の消費者運動の歴史、消費者基本法改正という運動の成果、これからの消費者団体に求められることについての報告がされた。

その他、全国の消費者団体の動きをリレートーク、寸劇で報告された。

この大会に参加して、暮らしをめぐる問題は複雑化の上に、年々増加の傾向にあることを感じた。これに対処するには学習しなければならないことを痛感。賢い消費者という言葉があるが、今こそそれが望まれる時代ではないだろうか？全国のいろんな組織の方々がそれぞれの立場で頑張っていることを知り、そのエネルギーに感動できた全国大会に参加する機会を得られたことに感謝したい。

（広野）

人間らしく暮らすための税・社会保障を考える

午前は輝岡いつ子氏の講演

昔は労働によって社会が構築されていたが、今は税という財源により施策が行われている。国の統計は生活者の実態を正しく示していない。例えば家計調査で表れている数字には最低生活者のそれは含まれていないなど。安心して暮せる指針を国は示して欲しい。ドイツでは27歳まで教育費が免除され、生活も保障されている。小さい団体でも外に声をだしあっていくことが大切だと結ばれた。

財源問題

国・地方税関係の不公平税制によって220、370兆円の歳入増が見込まれる。一方歳出の見直しにより57、759兆円の削減ができる。政府の財源探しをみることである。

中小業者を圧迫している消費税

売りあげ規模が小さいほど転化できない。身銭をきっている損税であり、不公平な税制である。

社会保障のため

社会保障のための消費税と宣伝されているが、導入された16年間での消費税収の合計は約148兆円、一方、同期間に法人税が145兆円減額になり、企業減税の穴埋めになっている。

家計からみた公的負担（健康保険、介護保険、年金）

年収300万円未満で3,67%。年収1400万円以上で1,46%の負担割合で2,21%もの差がある。この数字はもっと見直す必要がある。

介護保険の見直しにむけて

特養老人ホームの施設不足の解消。自治体も介護保障に責任がある。介護職員の質の向上を図り社会的地位の保障も大切な事。

感想

国の財政破綻を、歳出削減だけで建て直しは困難であるから増税と強調されるが、私には政府や官僚の言葉を信じる事ができず、無力とむなしさが残った。自分がどれだけの税・社会保険料を負担しているのか、それらの使い道はどうなっているのかを知ることが、私たちの義務と思った。

（葛 和子）

平成16年度（第18回）岩手ふるさと食品コンクール審査会

日時 平成16年10月20日(水)10:00~15:00

場所 岩手県工業技術センター

趣旨 近年、消費者の健康、本物、ふるさと志向の高まりから、消費者の県産農林水産物を使用した食品に対する期待が高まっており、食品産業においても、この期待に応えていく必要がある。このため、県産農林水産物を原料とした新製品の開発促進とその普及を目的として岩手ふるさと食品コンクールを開催する。

審査基準

- ① 地域性のあるもの
- ② 独創性のあるもの
- ③ 品質、内容が優れているもの
- ④ 包装意匠・表示が適切なもの
- ⑤ 価格が適当と認められたもの
- ⑥ 県産食材の活用度が高いもの

● 食品産業の部 28 出品

● 加工小団体の部 28 出品

● 高等学校の部（初参加） 6 出品 委嘱を受けた5名により審査会が行われた。

食品産業の部 ○ 最優秀賞 くずまき高原クリームチーズ山ぶどう味

○ 優秀賞 岩手湯田ごまプリン

☆ 優良賞 三陸海の幸ポッサムキムチ

☆ 優良賞 豆みそばん

加工小団体の部 ○ 優秀賞 カニバットセット

☆ 優良賞 早池峰五穀めん

☆ " かつちゃん漬けシリーズ「わらびのからし漬け」「うど佃煮」

高等学校の部 ○ 優秀賞 サケ中骨昆布巻缶詰 「宮古水産高校」

昆布は、破棄される切れはしなどを使い味も良く県産食材の活用度が高く評価された。

☆ 優良賞 こうなGO!クッキー 「久慈東高校」

地域性、独創性、活用度が高く評価された。

☆ 優良賞 盛農きな粉入り食パン「盛岡農業高校」

食のバリアフリーをめざしてアレルギー対応食品の開発と普及に関する研究を続けている。

* コンクール入賞品の中から、販売実績や表示などを勘案の上、翌年度の「優良ふるさと食品コンクール」の推薦候補とする。

感想 特に目新しいというものがなかったと思いましたが、今回は高校生の出品があり、その熱意に感心しました。

杉 山

平成 16 年度活動報告(2004 年)

4 月

- 16 日 (金)・例会 問題研究会室
- 20 日 (火)・みどりのフェスティバルにむけての石鹸作り
- 26 日 (月)・消団連総会 教育会館

5 月

- 12 日 (水)・例会 問題研究会室
- 26 日 (水)・消費税と年金を考える集い 産業会館
- 27 日 (木)・消団連幹事会 教育会館
- 30 日 (日)・みどりのフェスティバル 中津川河川敷

6 月

- 9 日 (水)・例会 問題研究会室
- 14 日 (月)・県消費者保護条例を求める活動 県民生活センター
- 25 日 (金)・地産地消推進機構総会 中央卸売り市場
- 25 日 (金)・環境保健センター研究発表会の学習

7 月

- 2 日 (金)・消団連幹事会 教育会館
- 9 日 (金)・「遺伝子組換え食用作物栽培規制のありかた」意見交換会
県民生活センター
- 13 日 (火)・消費者大学において、研究会で取り組んだ「ごみ減量にこにこプラン」を松村
会員が発表 県民生活センター
- 14 日 (水)・例会 問題研究会室
- 20 日 (火)・消団連幹事会 教育会館
- 26 日 (月)・「県消費者条例についての学習会」 県民生活センター
- 30 日 (金)・「食品表示地域フォーラム」 国保会館

8 月

- 2 日 (月)・水の日行動 中三前
- 5 日 (木)・消費者まつりについての検討会 問題研究会室
- 9 日 (月)・県消費者大会打ち合わせ 教育会館
- 10 日 (火)・例会 問題研究会室
- 18 日 (水)・消費者まつり準備 問題研究会室

9月

- 3日(金)・県消費者大会打ち合わせ 教育会館
- 8日(水)・例会 問題研究会室
- 9日(木)・消費者まつり搬出
- 10日(金)～12日(日)・消費者まつり プラザおでって
- 29日(木)・県消費者大会打ち合わせ 県民会館

10月

- 6日(水)・国際コメ年記念「どこへ行く日本の食料、農業、農村」 教育会館
- 13日(水)・例会 問題研究会室
- 19日(火)・消団連幹事会 産業会館
- 19日(火)・消費者まつり反省会 おでって
- 20日(水)・ふるさと食品審査会 工業技術センター
- 28日(木)・岩手県消費者大会 総合福祉センター

11月

- 10日(水)・例会 問題研究会室
- 18日(木)～19日(金)・第43回全国消費者大会 東京都立オリンピック記念青少年センター
- 25日(木)・消団連幹事会 県民生活センター

12月

- 8日(水)・例会 問題研究会室

1月

- 12日(水)・例会 問題研究会室
- 26日(水)・消団連幹事会 教育会館
- 26日(水)・木質バイオマスフォーラム 2005～みどりのエネルギーを新しい産業に 盛岡市民文化ホール

2月

- 4日(金)・第9回産直運動推進大会 県民会館
- 5日(土)・梁川ダムはいらない県民学習会 勤労福祉会館
- 9日(水)・例会 問題研究会室
- 14日(月)・今なぜ民営化か？くらしへの影響徹底討論 岩手水産会館

3月

- 1日(火)・いわてコメネット学習会、第7会総会 プラザおでって
 3日(木)・消費生活懇談会 ラザおでって
 9日(水)・例会・問題研究会室
 12日(土)・できることから始めよう!地球環境問題と新エネルギー
 盛岡劇場メインホール
 24日(木)・消団連幹事会 教育会館
 31日(木)・16年度まとめ 問題研究会室

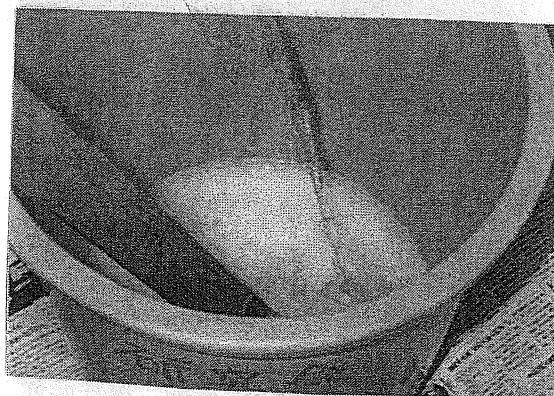
各種モニター・役員等

岩手県環境アドバイザー 佐藤 まゆみ
 岩手県民生活センター運営懇談会委員 杉山 温子
 きれいな水といのちを守る連絡会会長 広野 カツ子

石けん作りの工程

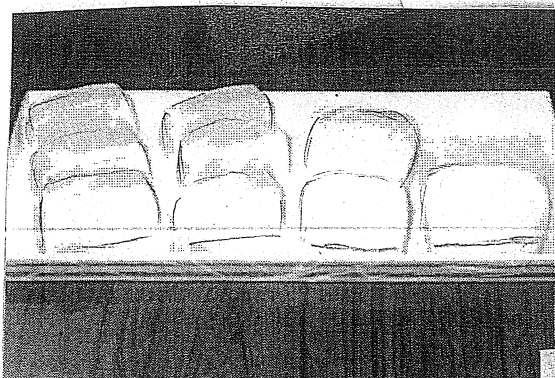
廃油石鹸作り実績

佐藤 30.4リットル
 杉山 20.5リットル
 三田村 9.9リットル
 松村 30.4リットル



会員

- | | |
|---------|---------|
| ・佐藤 まゆみ | ・熊谷 佳枝 |
| ・杉山 温子 | ・葛 和子 |
| ・伊藤 せつ | ・長野 慶子 |
| ・下上 マツ子 | ・三田村 和子 |
| ・松村 ウメ子 | ・田高 アイ |
| ・広野 カツ子 | ・田上 みね子 |
| ・千葉 より子 | ・吉田 伊保 |



出来上がったリサイクル石けん

